



特定非営利活動法人

おもしろ科学たんけん工房

たんけん通信

今年も盛会でした 青少年のための科学の祭典 神奈川大会 県立青少年センター 主催

今年も1000を超える入場者でにぎわいました。昨年に比べて全体としては増えていませんが、おもしろ科学たんけん工房のブースが1階の入り口を歩いてすぐのところになったため、ブースへの来場者が増えました。おもしろ科学たんけん工房は、「くるくるリング」等 簡単工作3種類と、展示（「ジェットコースター」）を出品し、たくさんの親子連れのみなさんに喜ばれました。

来場者（全館）：1029名。おもしろ科学たんけん工房 ブース【リーフレット配布数】約300、【かんたん工作】ミニホバー：約130 ころころちゃん：約160 くるくるリング：約200

ころころちゃんは午後の部は、くるくるリングと平行実施で、最後まで途切れませんでした。

平成24年8月5日（日）10：00～15：30：実験ショーと科学工作：場所＝県立青少年センター
県立青少年センターのホームページに全出展者の写真が掲載されています。
参照：<http://kanagawa-yc.jp/shiryou/24jigyuu/saiten2012.html>



おもしろ科学
たんけん工房
のブース



おもしろ科学体験塾

11月～1月の予定表

この表は予定表です。お申込に当たっては、実施の約1ヶ月前に出るチラシ、またはホームページの募集案内でご確認ください。

記号	実施日	曜日	時間帯	実施場所	テーマ名
L80	11/3	土	午後	柏陽高校	竹とんぼをつくろう
K105	11/10	土	午後	鵜沼中学校	光る星座ボードを作って楽しもう
SG26	11/10	土	午前	杉田小学校	じゃがいもで実験／でんぷんを調べよう
SW36	11/10	土	午後	東山田中 CH	七色の炎を楽しもう
M90	11/17	土	午後	永野小学校	水をきれいにする実験
J95	11/17	土	午前	こども科学館	太陽熱風車とエコ発電機を作って太陽の力を知ろう
YS25	11/17	土	午前	いぶき野小CH	紙ブーメランを作って飛ばそう
S119	11/24	土	午後	湘南台高校	ヘリコプターを作ってみよう
T113	11/24	土	午後	フォーラム	たまねぎの皮で実験；ハンカチを染めよう
MN16	11/24	土	午後	フォーラム南太田	作ろう！ ふしぎなテクテクザウルス
SW37	11/24	土	午後	東山田中 CH	鏡が作る不思議な世界 万華鏡を作ってみよう
SH26	12/1	土	午前	汐見台小学校	転がれ、進め、ジェットコースター
A42	12/1	土	午後	アートフォーラム	やじろべえを作ろう
ST29	12/1	土	午後	瀬谷小学校	インドアプレーンを作って飛ばそう
K106	12/8	土	午後	鵜沼中学校	信号機を作って電気の勉強をしよう
L81	12/8	土	午後	柏陽高校	ソーラーオルゴールを作ってみよう
SW38	12/8	土	午後	東山田中 CH	にじ色の涙を作ってみよう
SR10	12/8	土	午後	白幡小	風に向かって走る 風力車を作ろう
M91	12/15	土	午後	永野小学校	ソーラーカーを作ってみよう
MK5	12/15	土	午前	六ツ川台	じゃがいもで実験／でんぷんを調べよう
ST30	12/15	土	午後	希望が丘小	風に向かって走る 風力車を作ろう
S120	12/22	土	午後	湘南台高校	気体の力のおもしろ実験と工作
T114	12/22	土	午後	フォーラム	風向計をつくってみよう
MN17	12/22	土	午後	フォーラム南太田	インドアプレーンを作って飛ばそう
K107	1/12	土	午後	鵜沼中学校	マサツとスベリのせかい
L82	1/12	土	午後	柏陽高校	てんびんばかりを作って重さをはかろう
SG27	1/12	土	午前	杉田小学校	ゲジゲジUFOを作ろう
AS29	1/12	土	午後	榎が丘小	インドアプレーンを作って飛ばそう
M92	1/19	土	午後	永野小学校	静電気のふしぎを実験／静電気モーターを作る
YS26	1/19	土	午後	森の台小CH	太陽熱で回る風車を作ろう
S121	1/26	土	午後	湘南台高校	静電気のふしぎを実験／静電気モーターを作る
T115	1/26	土	午後	フォーラム	静電気のふしぎを実験／静電気モーターを作る
MN18	1/26	土	午後	フォーラム南太田	静電気のふしぎを実験／静電気モーターを作る
A43	1/26	土	午後	アートフォーラム	作ろう！ ふしぎなテクテクザウルス
ST31	1/26	土	午後	瀬谷小学校	やじろべえを作ろう

藤沢地区グループ便り No.22

「飛行機教室」 開催

於 湘南台中学、辻堂海浜公園

藤沢グループでは、藤沢市立中学校の科学部顧問教師の要望に応える形で毎年飛行機教室を開催していて、中学生達が模型飛行機製作を通して「ものづくり」や理科に関心を持つようになることや、毎夏開かれる学校対抗の「飛行体大会」により多くの生徒の参加を促す様な支援をすることを目的にしています。

今年は、湘南台中のご好意により同校が会場となり6月23日にスタートしましたが、当初の見込みを大幅に超える9校44名の参加があり大盛況でした。飛行機工作が初体験の生徒でも容易に作れる「スチレン機」を教材にした入門コースに8校から36名が、昨年の入門コース経験が条件の上級コースには4校から8名が参加し、伝統的な竹ひご紙張り翼の高性能機「スーパーアロー」の製作に挑戦しました。

シリーズ2日目の7月7日には、同校グラウンドでテストと調整飛行を実施し、製作したマイヒコーキをグラウンド一杯に飛ばして歓声を上げました。

シリーズ3日目の7月21日には、大会の予行を兼ね大会会場と同じ辻堂海浜公園に集まり、中には見えなくなるほど遠く高く飛び行方不明になりかけるなど、大会入賞が期待される優秀な飛行機が多く出ました。



7月25日にはよいよ本番の藤沢市立中学校科学部顧問会が主催する「飛行体大会」が開かれ、飛行機教室のメンバー8人が参加し、壊れた飛行機の修理の手伝いや、子供では取れなくなった飛行機の回収、また良く飛んだ飛行機の講評など主催者の顧問会を脇から支援しました。この大会では参加した13校の中、飛行機教室を受講した羽鳥中と明治中がそれぞれ総合で

2位と3位を占め、飛行機教室を実施した甲斐がありました。なお総合1位になったのは六会中でした。

(記事・写真：郷)

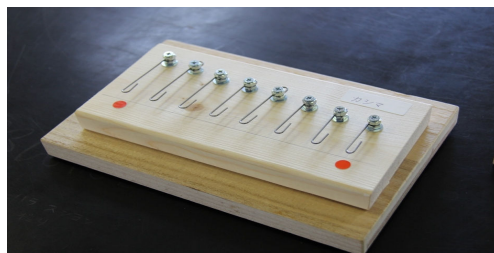
新しいプログラムを開発しました！！
テーマ名 「音を作ろうー指ピアノ」

◆音とは？

振動すると音が出るものを考えてみよう。

- ①弦の振動(糸、ひも、針金)：バイオリン、ギター
- ②リード振動(振動片、舌)：ハーモニカ、クラリネット
- ③気柱振動(空気の長さ)：リコーダー、フルート
- ④体積振動(空気の体積)：オカリナ
- ⑤面振動(面の全体)：たいこ、シンバル

◆工作・・・指ピアノを作ろう！



- ・ピアノ線という針金を、木ネジを使って木の台に止めます。これを指ではじくと良い音がします。
- ・低い音は長いピアノ線、高い音は短いピアノ線、長さによって音が変わることが解ります。
- ・止める長さを調節して音の高さを合わせ、1オクターブの楽器を作ります。
- ・手に載せてはじくと、手に振動を感じます。低い音は振動が大きいね。(記事：柴田 写真：鹿島)

◎藤沢地区の10月～12月の催し

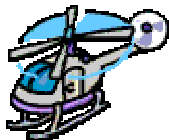
実施場所	実施日	テーマ名
鵜沼中学校	10/13	モーター
	11/10	光る星座ボード
	12/8	信号機
湘南台高校	10/27	指ピアノ
	11/24	ヘリコプター
	12/22	気体の力
秋葉台小学校	12/14	おもしろ実験の演示(4年生全員)

(編集責任：笹野)

横浜東地区グループ便り

体験塾卒業生からの便り

岡田 七海



私は理科が大好きです。そんな私がおもしろ科学体験塾を知ったのは、小学校で配られたチラシでした。楽しそう！とすぐに申し込みをしました。会場になっているお休みの日の学校は、いつもより静かでひっそりとしていてワクワクも倍増でした。

私は四年生で初参加してから今まで体験塾でとてもたくさんの実験や工作を教えていただきました。体験塾の実験や工作は、いつもどれもワクワクするものばかりでした。学校ではやったことのない実験や工作で、私のように理科の大好きな先生が一生懸命、丁寧にそして楽しそうに教えてくれるので、いつも分かりやすくとても楽しかったです。

先生のアドバイスを聞きながら作ったブーメランやヘリコプターをみんなで飛ばす時はいつもうれしくてドキドキでした。暑い日にがんばった夏休みのセミのぬけがら調査も、とても楽しい思い出です。マクスウェルのこま、ぷよぷよたまご、てんびん計り、虹色の涙、あとは…あい染め！音を見てさわろうもやりました。まだまだある私の思い出はどれも楽しいものです。

私は今、中学一年生になり休みの日にも部活があるので体験塾になかなか行くことが出来ませんが部活がない日にはまた体験塾に参加したいです。

中学生の理科は小学生の時に比べてとても難しいですが、私は今も理科が大好きです。きっとこれからも勉強していく中で、これは体験塾の先生と勉強したものだ！と思うものがあると思います。これからも私は理科が大好きだと思います。

夏休みも各地で出前塾やイベントに参加

今年があつい夏休みでしたが、期間中、恒例になった体験塾『セミの抜け殻調査』に加え、南区、磯子区、金沢区、栄区、横須賀市で合計10件(342名参加)の出前塾と2件のイベントに参加し、大勢の児童、未就学児と科学の楽しさ、工作の楽しさにふれあいました。



↑別所 CH
『昔遊び：コマ』



↑栄区民文化センター
リリースの大冒険



おもしろ理科工作
『くるくる回そう』
←横須賀西コミセン
『にじいろのなみだと色の分解』

コラム「孫と私の夏休み」

金子 幸子



夏休みに小学2年生の孫が7日間の予定でやってきた。興味のあるものを見つけると、まず、さわって、何だろう、動く、どうして、なぜ、そして感動。

以前、好奇心を成長過程で分析されていたのを、記憶していますが、あの成長過程の物差しで計れば私も孫と同じ幼児期。その2人が、「面白いところに行こう」と、近場の科学館、博物館を廻ることを計画。

夏休みということもあって、科学館や博物館は子供向けの館内ツアーや、理科工作教室も数多くやっていた。実に分かりやすい言葉で説明、案内してくれる。2年生の孫と参加ということで、少々幼稚なことでも気にすることなく質問できる。工作も、実験もわが体験塾と重ならないものを選んだつもりが、孫の希望で重なったものもあった。孫と同じレベルで参加しているバーバの気持ちも知らず、孫が得意になって「これおばちゃんできるよ。おもちゃ作り上手だよ」とスタッフに紹介する。うれしいやら、恥ずかしいやら・・・。

孫がほめてくれるほどの自身も技術も無い。もっと、もっと学習と努力を積み重ねて孫の期待にこたえられるバーバになろうと思った。

次の日からは、「バーバにおもちゃを作ってもらったことは内緒」の約束で出かけることにした。科学館を廻って感じたことは、すべて手作りの材料で、科学工作、実験を指導されるおもしろ科学のレベルの高さは、実に素晴らしい。孫にも胸を張って自慢した。

お断り：今回は、事情により北便りがお休みにになりました。替わりに別の情報をこのページに入れました。

おもしろ科学体験塾の実績を“紹介用教材”に

おもしろ科学たんけん工房が設立以来10年余りの間に、おもしろ科学体験塾で実施して来たテーマ（あるいはタイトル）の総数は約80を数えます。中には事情で1回だけに終わったテーマもありますが、10回以上繰り返し実施したテーマも30くらいあります。その中から20テーマくらいを選んで紹介する教材作りをしようとプロジェクトを立ち上げました。おもしろ科学体験塾テーマ集とでも言うような内容です。テーマの中にも含まれる実験や工作のアイテムを数えると多分70アイテムを超えます。これを3年間かけて作ろうということで、準備が進んでいます。（プロジェクト主任 石井；メンバー 稲垣、鹿島、田中 事務局 安田） 安田記

Q：どんなものを作るのですか？

A：簡単にいうと

動画・静止画・イラスト、そして親切なテキストをセットにした形で、おもしろ科学体験塾の内容・ノウハウを、わかりやすく紹介するものです。1テーマ平均15分程度。教材として、これをきちんと見れば、そのテーマについて、主任指導員をやるような、内容にしたいと考えています。例えば：テキストには、部品材料の購入先や、標準的な購入価格のリストを付けるなど、かゆいところに手が届くような編集を心がけます。

Q：どんな人を対象にするのですか？

A：おもしろ科学体験塾がどんなものか？知りたいと考えているすべての人たちが対象です。

- ① 理科教育に関心のある小学校の先生方
- ② 地区センター（公民館）や、コミュニティーハウスの館長や職員
- ③ これから科学体験活動に参加しようと考えているボランティアの人たち
- ④ これから主任に挑戦しようと考えているおもしろ科学たんけん工房のメンバー
- ⑤ おもしろ科学たんけん工房に寄付などの支援をお願いする人たち

Q：どのような形で、またどのくらいの価格でこれを頒布するのですか？

A：動画や静止画（写真）は、DVD(BD) またはインターネットからダウンロードなどの形で頒布し、テキストは、紙媒体か、CDの形で頒布することを考えています。頒布価格は、頒布活動にかかる実費を賄える程度の価格+αを考えています、

Q：作るための費用は全部でどのくらいかかりますか？

A：特に動画の撮影と編集は、外部に頼む必要もあり、概算で1テーマ平均20万円くらいかかるとして、3年間で約20テーマに400万円くらいを見積もっています。

（頒布活動のための費用は別です）

Q：そんな費用をどうやって賄うのですか？

A：そのためには、外部の助成金を申請する必要があります。

「かながわボランティア活動推進基金21」※という制度があります。この基金の補助金申請を8月25日に行いました。

可否の結果が出るのは、来年1月頃です。補助金は掛かる費用の半分しか出ないので、あとの半分は、自己資金が必要ですから、寄付を集めることも真剣に検討しなければなりません。

なお、並行してトヨタ財団の助成金の申請も計画しています。

また、費用を節減するために内部でできることはできるだけ、内部でやる準備も進めています。

※ かながわボランティア活動推進基金21

神奈川県がボランティア市民活動を支援するために10年前、約100億円の基金をもとに始めた活動助成金のシステム。特長は、複数年にまたがるプロジェクトについても助成することである。ただし、毎年申請は出さねばならない。

- ① 県との協働事業とするプロジェクトの場合には、「協働負担金」として全額を基金が助成。
- ② 単独事業の場合は「補助金」として費用総額の半額を助成する。

松長 宗三 さん

(西 Gp)



- A1: 大阪市で生まれ約 20 年
 関西で暮らした後、関東に移り、横浜で 15 年、山形県米沢市で約 15 年、新潟県上越市で約 3 年、そして現在の横浜市港南区に移って 6 年になります。
 地方への単身赴任中は、ほぼ毎週末、横須賀(当時の自宅)に戻り、二重生活をしていました。最後の勤務は東京で 6 年と、年をとってからの通勤(地獄?) 経験でした。
- A2: 60 歳定年後、所在無くしていた時に、広報誌(情報誌?) でスタッフ養成講座を知り、一応理工系出身なので何かできるのではと、自身のポケ防止も兼ねて参加してみた。
- A3: まだ具体的なイメージは浮かんでこないが、似たような共通する複数のテーマについて、整理・まとめを行なって議論(討議) するようなテーマ設定(たとえばエネルギーについて) ができれば良いのでは、と考えている。
- A4: 一時期は、動物園、水族館での動物(人間も含む) 観察が好きであったが、最近ではもっぱらネットサーフィンで雑学・雑情報吸収が趣味。
- A5: 講師やアシスタントが回答に窮する(困る) ような質問が一つでもできるように、興味を持ったテーマを深く調べるような心意気と時間を持つこと。

会員プロフィール紹介: 6ページ~7ページ

柳館麻理子 さん

(北 Gp)



- A1: 生まれも育ちも横浜市鶴見で育ちました。
 親の代から鶴見に引っ越して来て、周りの近所の方たちも、引っ越して来て現在まで同じ方たちが住んでいます。周りに商店街があり、幼稚園 小学校 中学校 高校 大学などがあり、JR 京浜東北線で横浜にも東京にも出やすい立地条件があります。読書が好きな女の子だったので就職は本屋の丸善でした。本に囲まれた楽しい職場を経験しました。その後 男の子 2 人を育てながら地区センターなど経験して現在は高齢者のサービスがあるケアプラザにパートに行っています。将来はコミュニティカフェを作りたいと勉強中です。
- A2: 子どもたちの理科離れは感じられました。小学校での理科の実験の時間が少なくなっていました。理科実験の塾まで出来ました。親が理科実験は危険だと過敏に反応していたので、どうやって理科実験を安全にできるか見たかったので参加いたしました。
- A3 動くものが好きです。太陽の熱とか、風力、モーターとか身近なもので作ったものがいと思います。
- A4 コミュニティカフェを作るために、料理やケーキやパンなどのクッキングスクールに通っています。地域の困り事にアドバイスできるように 社会福祉士の勉強したり、飲食店の経営の勉強しています。お店でイベントも開きたいので音楽の先生、お花の先生、手作りができる先生と知り合いを増やしています。
- A5: 子どもたちには、自分で創意工夫して物を作る楽しさを感じて欲しいです。人間は太古の昔から手で物を作ってきました。手で物を作る人は豊かな人生を送れると思っています。
- A6: なかなか参加出来なくて申し訳ありません。たんけん工房で自分で作り上げた時の子ども達の目の輝きが見たいです。

今河 明子 さん

(西 Gp)



- A1. 横浜の本牧生まれです。今は泉区の下飯田在住です。明治大学農学部出身。
 仕事はずっと都市計画や環境保全、都市における生物環境の回復、公園の植栽設計をやってきました。専門は生物で、ホテルの流れや、トンボ池などを設計していました。現在は横浜薬科大学の薬草園にあります。
- A2. 参加のいきさつはフォーラムでチラシを見てホームページを拝見してお手伝いできればと思い 参加しました。
- A3 やって見たいことは生物系の実験。
 土壌生物や微生物の観察のような普段目にはできないものを生態系の役割と共におしえてあげたいです。
- A4 趣味は読書と鉱物採集にいくこと。化石も掘っています。海に潜ることも好きです。活動はフォーラムで不全家族で育った人のための自助グループを主催しています。

- A5 .子供達には地球上の生命活動が様々に連携していることや生産者から分解者まで、いろいろな役目があること、また目に見えるもの以外のものがたくさん存在することを知ってもらいたいと思います。生き物に限らず、空気や電気や電波や様々なもの。
- A6. あまりにも人工的なものの多い中で、原始的なこともできるようにしてあげたい。
 スイッチ一つでなんでもできるのではないこと。センス・オブ・ワンダーを感じて欲しいと思います。

会員プロフィール紹介; 6ページ~7ページ



笹野 拓 さん

(藤沢 Gp)

A1. 岩手県釜石市で生まれました。両親とも東北の太平洋沿岸の出で、昨年の大震災のときは、親戚となかなか連絡がとれずに心配しましたが、幸いにも全員無事でした。子供の時は釜石、中野、品川、世田谷、横浜で育ち、就職してからは名古屋、東京、神戸、東京と転々とし、現在は旭区二俣川の実家で、家内、私の母親の3人で住んでおります。

造船・重機メーカーのコンピュータ部門、ビル建設部門に約30年、関連会社に8年勤務し、一昨年末に退職しました。一貫してシステム関係の仕事をしておりました。

A2. 退職後はボランティア活動(特にコンピュータ関係)に参加したいと考えておりましたところ、たまたまインターネットでたんけん工房藤沢地区のスタッフ養成講座の案内を見つけ、もともと理系で工作も好きですし、自分も一緒に楽しめると思い参加しました。

A3. アシスタントとして約1年間参加してみて、幅広いテーマと工夫された内容に感嘆しております。永い事やってきたコンピュータ関連の内容を組み込んだテーマが出来ないかと漠然と考えておりますが、今のところ全く白紙の状態です。

A4. 運動としてゴルフ・テニスを主にやっております。また、クラシック音楽が好きで、普段はCDを聞いておりますが、コンサートにも時々行ったりしています。それと、以前から暇になったら何か楽器をやろうと思っておりましたので、2年前に思い切ってバイオリンを始め、現在も毎週1回の個人レッスンを続けています。これが生活の良いリズムになっているようです。

A5. まずは外で遊ぶこと。遊びの中で、体、頭を使うことを訓練してください。

質問項目:

- Q1 生まれたところ、今住んでいるところと、ごく簡単な略歴を差し支えない範囲でお書きください。
- Q2 たんけん工房に参加するようになったいきさつと、動機を書いてください。
- Q3 たんけん工房でやってみたいことはどんなことですか?具体的なテーマでも、夢のイメージでも。
- Q4 趣味や他に活動していることはどんなことですか?
- Q5 子どもたちにぜひすすめたいことはなんですか?
- Q6 その他付け加えたいことがあればご自由に一言。

門馬 敦仁 さん

(藤沢 Gp)



A1: 生まれも育ちも横浜市金沢区です。現在は茅ヶ崎市に住んでいます。妻、小学校6年生の長男、保育園年長組の次男との4人家族です。

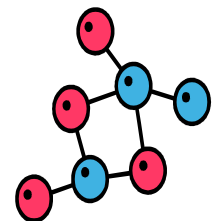
就職後十数年間はIT関連の研究部門に所属していましたが、数年前に営業部門に異動となり、現在はスタッフ業務に従事しています。

A2: 数年前に一度入会し、諸般の都合でお休みしていましたが、理科好きの長男を体験塾に参加させたのがきっかけで、今年4月から正会員として再入会しました。

A3 当面は、夜間での活動が可能なホームページ作成・管理を担当させていただければと思っています。将来は、アイテム交換会での提案や、体験塾での指導員・アシスタントもやってみたいと思います。また、現在のたんけん工房の活動対象ではありませんが、小学生の夏休みの自由研究の支援ができれば面白いかなと思っています。

A4 平日はなかなか運動できないので、休日に運動するようにしています。最近はハイキングに凝っています。また、近所のプールに子供と行って泳いでいます。音楽鑑賞も好きです。J-POP、ジャズ、ボサノヴァなどを聴いています。

A5: 新しいことにチャレンジする勇氣、困難に直面してもあきらめない強い心を持ってほしい。先入観にとらわれず、事実を正しく認識し、誤りを認められる素直な心を持ってほしい。自分の意見を明確に持つだけでなく、相手の立場を理解して協調できるようになってほしい。



8ページに、この夏実施した出前塾と特別教室のリストを載せました。

夏休みの時期には、出前塾の要望がたくさん来ます。おもしろ科学たんけん工房は、できるだけ要望にお応えして頑張りました。



出前授業 実績 2012年度 6月～8月					
開催日	会場	テーマ(タイトル)	指導員	参加人数	内容のあらまし
6/9	西富岡小学校	西富岡小「なかよしおもしろ塾」	的野	50	工作はコロコロころちゃん、ストロートンボの二つ。作品の競技会を実施した。
6/30	横須賀市高坂小学校	転がれ、進め、ジェットコースター	土屋	5	南浦賀自治会こども会の科学教室で、体験塾と同じ内容のジェットコースターを実施した
7/21	南センター	ウインドカーを作ろう	島田	11	ペットボトルで羽根車を作り、その回転をベルトで車輪に伝える。保護者も10名参加。
7/23	六会公民館	太陽熱で回る風車を作ろう	岩瀬	30	太陽と地球の関係を勉強。太陽熱で起こる上昇気流で回る風車を作る
7/25	別所コミュニティー	見よう さわろう 音のせかい	島田	12	低学年対象で保護者4名も一緒に参加した。
7/27	御所見公民館	にじ色の涙を作ってみよう	相坂	27	コンプやワカメのヌルヌル成分の水溶液に色をつけて、ある薬品の液にたらずと虹色の玉が。
7/28	横須賀市西コミセン	にじ色の涙と色さがし	土屋	27	コンプやワカメのヌルヌル成分の水溶液に色をつけて、ある薬品の液にたらずと虹色の玉が。
7/30	明治公民館	電気と磁石のふしぎを実験／モーターを作る	相川	24	電気と磁石のふしぎな関係を実験で確かめ、エナメル線を巻いてモーターを作る。
8/1	上山小学校	上山小はまっこスクール くるくるリング	田中(政)	53	摩擦のお話しと工作 ①くるくるリング ②ストロートンボ。小1～小6が参加。
8/2	大岡地区センター	ブルブル虫ちゃんを作ろう	島田	28	モーターの振動で走る6本足の虫 ブルブル虫ちゃんを作る。低学年が主
8/4 前/後	富岡並木地区センター	虹色の涙を作ってみよう	的野	32	コンプやワカメのヌルヌル成分の水溶液に色をつけて、ある薬品の液にたらずと虹色の玉が。
8/4	さかえ にこりんく	親子手作りおもちゃ教室	金吉	18	ストロートンボ、コロちゃん、プロペラカーを作る。3～5歳の親子18組が参加。
8/6	別所コミュニティー	昔あそび コマ	島田	5	いろいろなコマを紹介。実際に回してみる。バンハムパターン等を回す実験なども。
8/7	湘南台公園	セミの羽化を観察しよう	柴田	20	セミが幼虫からどのように羽化し、羽根を広げて成虫になるかを観察する。
8/8	フレンズ☆ SAKAE	夏休み科学教室 ソーラーカーを作ってみよう	金吉	15	ソーラーパネルからの電気をコンデンサーに溜めてから走る、蓄電型ソーラーカーを作る。
8/12	藤沢イオン大庭店	ミニホバークラフトを作ろう	矢野	49	市民活動推進センターの依頼により実施した
8/21	日枝小キッズクラブ	日枝小学校放課後キッズクラブ ぶんぶんゴマを作ろう	島田	73	ガチャボンケースで、ひもを引くと円板が回るコマを作り、円板に彩色して楽しむ。2回興行
8/24	湘南モールフィル	にじ色の涙を作ってみよう	相坂	15	コンプやワカメのヌルヌル成分の水溶液に色をつけて、ある薬品の液にたらずと虹色の玉が。
8/25	川島町公園ログハウス	[実験] サイエンスショー [工作] ストロートンぼ ほか	林	20	サイエンスショーは①ドキドキ風船ワールド②空気はこんなに力持ちの実験を行なった。
特別教室 実績 2012年度 6月～8月					
6/19	都筑小学校	実験クラブ支援 ヘリコプターを作ろう	石橋(義)	24	体験塾のヘリコプターと同じものを2回に分けて実施した。第2日は6月26日に実施した。
7/7	湘南台中学校	中学生のための模型飛行機教室(第1日 6/23、第2日 7/7)	柴田郷	44	9校が参加、入門コース(スチレン機) 36名、上級(スーパーアロー) 8名を同時に実施。
7/10	都筑小学校	実験クラブ支援 顕微鏡で見よう	石井	24	学校の顕微鏡で、使い方指導と、玉ねぎの細胞、ムラサキ露草の気孔 花粉を観察
7/19	川井小学校	川井小夏季特別教室 5年対象 ブーメラン	古村水野	63	昨年と同様に、学校支援として、科学塾形式の課外講座を開催した。下の欄に続く
7/19	川井小学校	川井小夏季特別教室 6年対象 ヘリコプター	石橋平出	57	5年、6年 各2クラス同時進行。工房スタッフ20人で実施した。まとめ役:沼田さん
7/21	辻堂海浜公園	中学生のための模型飛行機教室(第3日:飛行記録会)	郷	29	大会を目指して、調整や記録をとる会を実施。7校が参加した。
7/24	榎が丘小学校	榎が丘小学校サマースクール くるくるリングを作ろう	田中(政)	29	5、6年生対象 担任教員など7、工房スタッフ 6人で実施した。まとめ役:渡辺智子さん
7/27	藤が丘小学校	藤が丘小学校サマースクール ペットボトル万華鏡	田中(政)	52	工房スタッフ10名で実施。ペットボトルを利用した万華鏡を作る。
7/30	南小学校	南小学校はまっこ特別教室 ペットボトル万華鏡	遠山	68	工房スタッフ8名で実施。ペットボトルを利用した万華鏡を作る。